



2023-24 年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

Weekly Report Niigata



世界に希望を生み出そう



2023~24 年度
新潟ロータリークラブ会長

内山 博之

新潟 RC 6 月第 4 例会 (2024.6.25) (Zoom 例会併催) No.3512

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 内山 博之会長挨拶

皆さん、こんばんは。いよいよ今年度最終例会の日がやって参りました。昨年 7 月第一例会から数えまして本日が 47 回目の例会ということでありまして、9 月第一例会のみ流行り病により欠席し佐藤副会長にお願いした以外は、何とか最後まで完走することができました。これは、理事役員の皆様、委員長の皆様、クラブ会員の皆様、そして、事務局の皆様のご協力あってのことでありまして、心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。ちょうど 2 年と数か月前でした、佐藤紳一さんよりお声がけいただき、会長職を打診されたわけですが、その際に、石川年度はガバナー年度でもあり多忙な一年だと思うが、その翌年は何にも無いからあんたでも大丈夫だてと、爽やかな笑顔でお話されていたことが懐かしく思い出されます。その言葉にもしかして私でも何かなるのかなと軽い気持ちであったと共に、きっと私のような者に声がかかるのは、諸先輩はじめ私よりロータリー歴の長い方に全て断られたのだろうと推察いたしまして、少しでもクラブに協力できるのならと会長職を引き受けたわけでありまして。実際この 1 年間務めさせていただき、全く気楽ではなく、毎週結構ハードでありました。そもそも、ロータリーの知識も経験も不足している私が、この歴史ある新潟 RC の会長職など務められること自体、時期尚早であったわけです。しかしながら、やると決めた以上は逃げ出すわけもいかず、やるきしかないわけでありまして、毎週日曜日の夜くらいから会長挨拶のネタを考えながら、妻に愚痴を聞いてもらっていました。そんな妻にも感謝いたします。こんな経験不足の私ですから、会長方針の第一に、ロータリーを学ぶ機会をつくるとしたわけです。My ROTARY や源流の会のホームページを見たり、過去の週報やロータリーに関する書籍を読んだり、また時には諸先輩から直接教を請うたりしてそこで得た情報の中から、ロータリーの基本となる考え方や価値観、言葉の解釈、そして歴史について、ぜひ皆さんにお伝えしたいことを選択してお話してまいりました。その中で、やはりロータリーの素晴らしさは、職業奉仕であると思います。最もよく奉仕する者は最も多く報いられる。service を奉仕と訳すから誤解

が生じますが、service は有料であり、我々職業人は適正な対価を受け、それに対して良質な service つまり責務や役務を提供する、そうすることで、profit という金銭的利益を受けることができるということ。自社の職場をより良くし、社員さん・取引先・下請け業者・顧客を幸せにすることその心を持って事業をすれば、最高の利益が得られると、ここが一番共感したところであります。会長方針の第二は、メンタルヘルスケアに取り組むでありました。これについては、専門家のお話を聞く機会もありましたが、まずは自社の社員さんとのコミュニケーションを密にし、また職場環境の改善を通じて、自分にとって一番身近な存在の社員さんの心のケアをすべきと感じました。次に会長方針の第三については、会員間の親睦を深めるでありました。昨年 5 月にコロナ禍が明け、通常のロータリー活動ができるようになったわけでありまして、夜例会はじめ姉妹クラブとの交流などコロナ前の形で開催することができました。しかし、一点、例会については、新潟クラブは ZOOM 併用開催を続けて参りました。これはコロナ禍が明けたと言っても、今後再発の可能性がゼロではないこと、コロナ禍により ZOOM でのコミュニケーションがスタンダードになったことによる利便性などを考慮した上での継続の判断であったわけですが、結果として、例会でのリアルな親睦が図れなかったメンバーもいたことも事実であります。長期間 ZOOM 開催を継続してしまった弊害が次年度でしてしまう可能性があるわけでありまして、その点が反省点であります。会長方針の第四は、地区数値目標の達成ということで、寄付と増員であります。特に、新規会員数であります。78 名でスタートしまして、12 名入会の 12 名退会で、結果期首と変わらず 78 名で今年度終わることとなりました。支社長の皆さんの転勤による入退会は毎年あるわけですが、最も危機感として持たなければならないのが地元企業経営者の自然減であります。永年、新潟 RC に貢献してくださった先輩方が、ご年齢や体調により退会されていくわけでありまして。仕方ないことではあります。では増員のために、我々はどうすべきか。諸先輩方からロータリーの様々な事を学ぶと共に、新潟 RC として今後のあるべき姿というものを、我々若手の皆さんでしっかりと創っていかななくてはならない時期に来ていると思います。次年度会長は、吉田さん、

そしてエレクトの佐藤邦栄さんと新潟 RC の若手エース級の年度が続きます。野球で言えば、中継ぎ会長の私の役目は本日で終わりますが、来月からは直前会長として、一緒になって新しい新潟 RC を創っていきたいと思います。他のクラブとは違う、新潟 RC の魅力というものをアピールできれば、おのずと増員できるものと確信しております。結びになりますが1年間、幹事として支えていただいた小川さん、お仕事も多忙の中、無理言って幹事をお願いしました。有難うございます。そして、そんな小川幹事を全面的にバックアップしていただいたイタリア軒の高野さん、高野さんがいてくれなければ、おそらく逃げてました、本当に助かりました。以上、今年度最後の会長挨拶とさせていただきます。皆さん、1年間本当に有難うございました。

(3) ゲストの紹介

ご家族 石本陽子さん、高橋あゆみさん、内山里美さん
新潟 RAC 会長 高橋 優太さん
グローバル奨学生 田中悠さん（若槻カウンセラー紹介）

(4) 各種ご寄付の発表

米山奨学会寄付発表（高橋 智則委員）

織戸 潔君

(5) ニコニコボックス紹介（酒井 昌彦副委員長）

・内山博之会長、小川潤也幹事 2023-24 年度、一年間、ご協力くださり大変ありがとうございました。やっとおわりました！明日から普通のロータリアンに戻れます。

・敦井 栄一君 18 日の例会、内山会長御挨拶の中で敦井美術館のことをご紹介いただき感激して夜も眠れませんでした。ご興味おありの方がいらっしゃいましたら、どうぞお声がけ下さい。ご案内させていただきます。但、私の説明ではなく当館の学芸員にしてもらいます。

(6) 会長会長・幹事へ花束・記念品・贈呈

(7) 内山博之会長より吉田和弘次期会長へ襟章バトンタッチ

(8) 6 月 25 日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
80	77	50	64. 94%

Zoom 参加 2 名

7 月 2 日の例会予定

「事業計画の発表」

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

納 会 懇 親 会 次 第

18:00	開会 高杉直希親睦委員長
18:03	乾杯ご挨拶 吉田和弘 次年度会長 歓談
18:10	平家琵琶 演誦 高橋秀樹パストガバナー
18:25	平家琵琶終了
18:30	古町芸妓 手踊り ステージ（15 分程度）
18:45	歓談
19:15	古町芸妓 樽拳 ステージ（15 分程度）
19:30	歓談
19:50	中締め 小川潤也幹事

